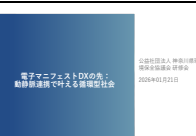


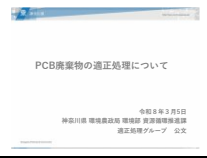
2025 年度研修会講義動画の有償販売について

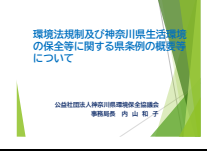
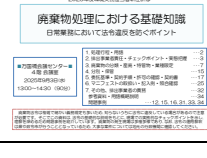
下記の各研修会の講義動画を有償販売いたします。
環境教育の教材として、また実務担当者の知識のアップデートに是非ご活用ください。
購入希望を希望される場合は、協議会 HP の「申込み・お問合せ」からご連絡くださいますようお願い申し上げます。

○2025 年度環境保全研修会(第1回)		視聴料金(会員価格) 2,000 円
講師/講義内容		
1.川崎市における脱炭素に向けた取組事例について(50 分) 講師:川崎市環境局脱炭素戦略推進室 脱炭素化推進担当課長 高橋 菜摘 氏 川崎市は京浜工業地帯を抱え、製造品出荷額が政令市で1位であるなど、京浜工業地帯の中核として日本経済を牽引。各企業が脱炭素経営を促進するために、必要な取組とは、また、基礎自治体としてそうした取組を後押しする施策や事業についてご紹介しています。		
2.カーボンニュートラルへの挑戦－貴金属触媒～水素発電について－(50 分) 講師: 田中貴金属工業(株)製造統括部 FC 触媒開発センターセンター長 理事 松谷 耕一 氏 水素を燃料とした発電方法に燃料電池があります。貴金属は燃料電池を効率よく稼働するために重要な材料です。貴金属触媒、水素燃料電池を用いた田中貴金属のカーボンニュートラルチャレンジについてご説明しています。		

○2025 年度環境保全研修会(第2回)		視聴料金(会員価格) 3,000 円
講師/講義内容		
1.使用済みプラスチック資源循環促進に関する取り組みについて(60 分) 講師: J&T 環境株式会社 事業開発本部 マーケット戦略部長 三村 峰寛 氏 JFEグループは1996年の廃プラ高炉原料化事業を皮切りに、多様なリサイクルに取組んできました。サーキュラーエコノミー実現に向け外部環境が変化する中、動静脈連携によるプラ資源循環促進に向けた事例を紹介しています。		
2.事業所における廃棄物管理及び削減事例の紹介(生産部門におけるリユース活動) (50 分) 講師: Astemo 株式会社 日本地域運営本部 第一 OPS 本部 厚木サイト 管理部 施設環境課 鈴木 朝也 氏 Astemo(株)厚木工場では自動車部品製造事業の中で主に金属製品の加工組立を行っており、これに伴い発生する切削加工油廃液や加工後の金属屑について、同事業所内で処理し再度利用する取組についてご紹介しています。		
3.電子マニフェスト DX の先:動静脈連携で叶える循環型社会 (40 分) 講師: DXE 株式会社 代表取締役社長 小山 逸朗 氏 ガバナンス強化のためにマニフェストの電子化取り組む中で、「電子化しきれない」課題を分析し、解決手法を紹介。また、動静脈連携による環境経営と企業価値向上の未来を考察します。		

○2025 年度環境保全研修会(第3回)		視聴料金(会員価格) 2,000 円
講義内容/講師		
1.有機フッ素化合物(PFAS)への対応について(25 分) 講師:神奈川県環境農政局環境部環境課 水環境グループ 副技幹 高瀬悠多 氏 有害性が懸念される有機フッ素化合物(PFAS)について、国内の河川や地下水で指針値を超過する事例が確認されており、地域住民の皆様の関心が高まっております。講義では、PFASにおける国内の動向や県の取組を説明しています。		
2.業務用冷凍空調機器の管理等について(25 分) 講師:神奈川県環境農政局環境部環境課 大気・交通環境グループ 副主幹 八木澤孝明 氏 近年、罰則強化等の法改正がされているフロン排出抑制法について、法に基づく機器点検や行程管理制度など、第一種特定製品の管理者に知っていただきたい事項について説明しています。		
3.神奈川県のプラごみ削減の取組(20 分) 講師:神奈川県環境農政局環境部資源循環推進課 調整グループ グループリーダー 日澤道晴氏 県は「かながわプラごみゼロ宣言」の実現に向けて、神奈川県プラスチック資源循環推進等計画に基づき、プラスチックの3R+Renewable に取り組んでいますので、県が推進するプラごみ削減の取組を紹介しています。		
4. 廃棄物処理法の改正情報(10 分) 講師:神奈川県環境農政局環境部資源循環推進課 指導グループ 臨時主事 菊間良訓 氏 令和7年4月 22 日に公布された「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則の一部を改正する省令」について、「電子マニフェストに係る最終処分終了報告時における報告事項の追加」や「委託契約書に含まれるべき事項の追加」に関する説明をしています。		

5. PCB 廃棄物の適正処理について(30 分) 講師:神奈川県環境農政局環境部資源循環推進課 適正処理グループ 主任技師 公文陽子 氏	
PCB特別措置法に基づく処分期間が過ぎた高濃度 PCB 廃棄物の今後の対応や、処分期間(令和9年3月 31 日まで)が迫っている低濃度 PCB 廃棄物に係る期間内処分に向けた必要な手続き等について説明しています。	
6. 脱炭素社会の実現と県の取組(50 分) 講師:(公財)神奈川産業振興センター カーボンニュートラル支援アドバイザー 渡邊一弘 氏 神奈川県環境農政局脱炭素戦略本部室 事業者脱炭素グループ 主事 秋山美穂 氏	
2050 年脱炭素社会の実現に向け、事業者における脱炭素経営への取り組み方や事例について講演を行うとともに、令和8年度の県の事業者向け脱炭素支援策について情報提供です。なお、情報は中小事業者向けとなっています。	

◎2025 年度環境実務担当者新任研修		視聴料金(会員価格) 6,000 円
講師/講義内容		
1. 環境法規制及び神奈川県生活環境の保全等に関する県条例の概要等について(100 分) 講師:(公社)神奈川県環境保全協議会 事務局長 内山和子		
環境保全に係る法規制の概要及び県生活環境の保全等に関する条例の規制の体系について、分かりやすく解説しています。		
2. 廃棄物処理法における基礎知識(90 分) 講師:(公社)全国産業資源循環連合会 元講師 渡辺 一法 氏		
「廃棄物の処理及び清掃に関する法」の基礎的な解説を中心に、廃棄物管理の実務担当者として知っておくべき基礎知識を具体的な事案などを交えて、分かりやすく解説しています。		
3. 環境管理の重要性と管理のあり方(90 分) 講師:(株)日立リアルエステートパートナーズ 主任技師 (協議会環境保全アドバイザー)山下 知子 氏		
公害防止の取組や近年の環境不祥事などの企業を取り巻く環境問題など、環境管理の現場における課題など事例を交えて、分かりやすく解説しています。		